

経営戦略基礎プログラム ～ケースで学ぶ経営戦略

【開講期間】平成 25 年 6 月 28 日(金)～9 月 6 日(金)

受講生募集!

講座の特色

- 経営戦略はマネジメントの基本となるものです。
その思考法を学ぶことで、より高いキャリア形成に役立ちます。
- 経営学を学んだことのない人でも、ビジネスケースをもとに自ずと思考法を身につけることができます。
ビジネスケースは、最近話題になっている商品や企業の経営行動を本プログラム独自に開発・提供するものです。

日程・時間	講義シラバス	
6月28日(金) 19:00～20:30	1	<キックオフ> 経営戦略の思考法 経営戦略はポートフォリオ手法やベンチマーク手法などの手法を学ぶことでなく、経営を考え抜くことが求められます。その姿勢を考えていきます。
7月5日(金) 19:00～21:30	2	第1講 企業の強み・弱みとコア・コンピタンス 企業成長のための SWOT 分析をつうじて企業行動の立脚点を考え、コア・コンピタンスは何かを探ります。
	3	(ケース)セブンプレミアムの開発 セブンプレミアムはどのような視点から生み出されたかをディスカッションし検証していきます。
7月12日(金) 19:00～21:30	4	第2講 事業システムとドメイン 「事業」とは何かを徹底して考えます。そして会社経営の羅針盤となるドメインを定義していきます。
	5	(ケース)楽天経済圏の形成 楽天の事業展開を経年的にみて、グループが目指すビジネス空間をケース・スタディします。
7月19日(金) 19:00～21:30	6	第3講 競争優位の源泉とポジショニング ポーターの競争戦略を概観します。そしてポジションに応じた競争戦略を考えます。
	7	(ケース)キリンとサントリーの飲料事業 飲料市場のカテゴリにおけるポジションと競争をケース・スタディします。
7月26日(金) 19:00～21:30	8	第4講 資源配分と事業多角化戦略 製品ポートフォリオ・マネジメントから資源配分戦略を図式化していきます。そのなかで多角化の在り方を捉えます。
	9	(ケース)IKEAのホテル事業 2013年3月に話題を呼んだ IKEA の多角化戦略の背景にあるブランド活用を探ります。
8月2日(金) 19:00～21:30	10	第5講 グローバルスタンダード獲得戦略 模倣障壁はビジネスに必要なもので、そのなかでもいち早く世界標準を握ることは必須の戦略です。その意味を考えます。
	11	(ケース)日本の液晶パネル事業 日本の液晶技術は世界的に最先端であったが、韓国・中国との競争に苦悩するまでになっている戦略的な要因を探ります。
8月23日(金) 19:00～21:30	12	第6講 プラットフォーム戦略 新しい経済・経営理論である多面市場に着目します。いままでと異なる市場戦略を各種の事例から発見します。
	13	(ケース)スマートフォンとビジネスモデル革新 代表的なプラットフォームとなっているスマートフォンはなぜ生活者に受け入れられるのかを理論的に説明します。
8月30日(金) 19:00～20:30	14	第7講 経営構想力とイノベーション 日本の代表的な製品開発の事例をもとに、イノベーションに必要な視点・考え方を引き出していきます。
9月6日(金) 19:00～20:30	15	第8講 優良企業の条件 経営戦略を軸にした優良企業の条件を整理し、その条件に適合した企業行動をわかりやすく示します。

●会場 サテライトキャンパスひろしま 5階 505中講義室 (広島市中区大手町1丁目5-3)

●講師 県立広島大学 特任教授 小見 志郎

●募集人数 30名

●参加費 無料

●募集期間 平成 25 年 5 月 20 日(月)～6 月 27 日(木)

本学ホームページをご覧の上、募集期間内にお申し込みください。

URL <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/lectureseminar.html>

申込先 E-mail daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp